

コンピュータチェック事例コード

48SJ990590801 その他 16事例グループ化

コンピュータチェック内容

特定薬剤治療管理料 1 の算定があり、選択式記載コードの記録内容に沿った傷病名がない場合にチェックを実施。

コンピュータチェック根拠

特定薬剤治療管理料 1 は、留意事項通知に示される（イ）から（ナ）の状態の患者に対して投与薬剤の血中濃度を測定し、その結果に基づき当該薬剤の投与量を精密に管理した場合、月 1 回に限り算定するとされています。

検証結果及び対応状況

検証観点	フォローアップ対象都道府県	備考
①適正な審査割合が低い	山梨、香川、秋田、島根、三重、千葉、福井、大阪、愛媛	適正な審査割合の低い順
②請求どおり・職員	香川、三重、山梨、大阪、千葉	対象1万件当たり件数の多い順
③請求どおり・審査委員	山梨、島根、福井、千葉、大阪、秋田、香川、愛媛	//

■①から③を通して、請求どおりのレセプトを適正な審査と判断した主な理由

- ・診療内容より、当該管理料の対象疾患と投与されている対象薬剤が一致していることから、妥当と判断した事例

■コンピュータチェック根拠と異なる審査の多い都道府県の対応状況

①適正な審査割合が低い：職員及び審査委員の認識誤り（失念、誤解等）
⇒上司から教育及び審査委員長から連絡・再周知

②請求どおり・職員：職員の認識誤り（失念、誤解等によるコンピュータチェックの解除）
⇒上司から教育

③請求どおり・審査委員：審査委員の認識誤り（失念、誤解等）
⇒審査委員長から連絡・再周知

2025年12月～2026年2月審査分

該当件数に対する検証結果

検証の結果、該当件数3,685件のうち、コンピュータチェック根拠と異なる審査は198件（5.37%）
 検証対象35都道府県のうち、フォローアップ対象は9都道府県

都道府県		検証結果										
		該当件数	コンピュータチェック根拠に基づく適正な審査						コンピュータチェック根拠と異なる審査			
			適正審査合計	適正審査の割合	査定・返戻			請求どおり				
					査定	返戻	査定返戻計					
		計							異なる審査合計	異なる審査の割合	職員	審査委員
01	北海道	166	156	93.98%	44	93	137	19	10	6.02%	7	3
02	青森	27	25	92.59%	1	23	24	1	2	7.41%	0	2
03	岩手	39	39	100.00%	7	21	28	11	0	0.00%	0	0
04	宮城	54	49	90.74%	21	22	43	6	5	9.26%	0	5
05	秋田	15	12	80.00%	1	10	11	1	3	20.00%	0	3
06	山形	13										
07	福島	33	33	100.00%	10	19	29	4	0	0.00%	0	0
08	茨城	85										
09	栃木	49	49	100.00%	24	20	44	5	0	0.00%	0	0
10	群馬	44	40	90.91%	21	16	37	3	4	9.09%	3	1
11	埼玉	195	186	95.38%	45	122	167	19	9	4.62%	9	0
12	千葉	181	155	85.64%	57	89	146	9	26	14.36%	1	25
13	東京	531	519	97.74%	158	281	439	80	12	2.26%	6	6
14	神奈川	235	223	94.89%	97	113	210	13	12	5.11%	0	12
15	新潟	25	23	92.00%	13	7	20	3	2	8.00%	0	2
16	富山	21	21	100.00%	13	1	14	7	0	0.00%	0	0
17	石川	15	15	100.00%	9	2	11	4	0	0.00%	0	0
18	福井	22	19	86.36%	8	10	18	1	3	13.64%	0	3
19	山梨	28	19	67.86%	4	13	17	2	9	32.14%	1	8
20	長野	67	67	100.00%	24	19	43	24	0	0.00%	0	0
21	岐阜	30	29	96.67%	9	14	23	6	1	3.33%	0	1
22	静岡	82										
23	愛知	156										
24	三重	35	29	82.86%	16	13	29	0	6	17.14%	6	0

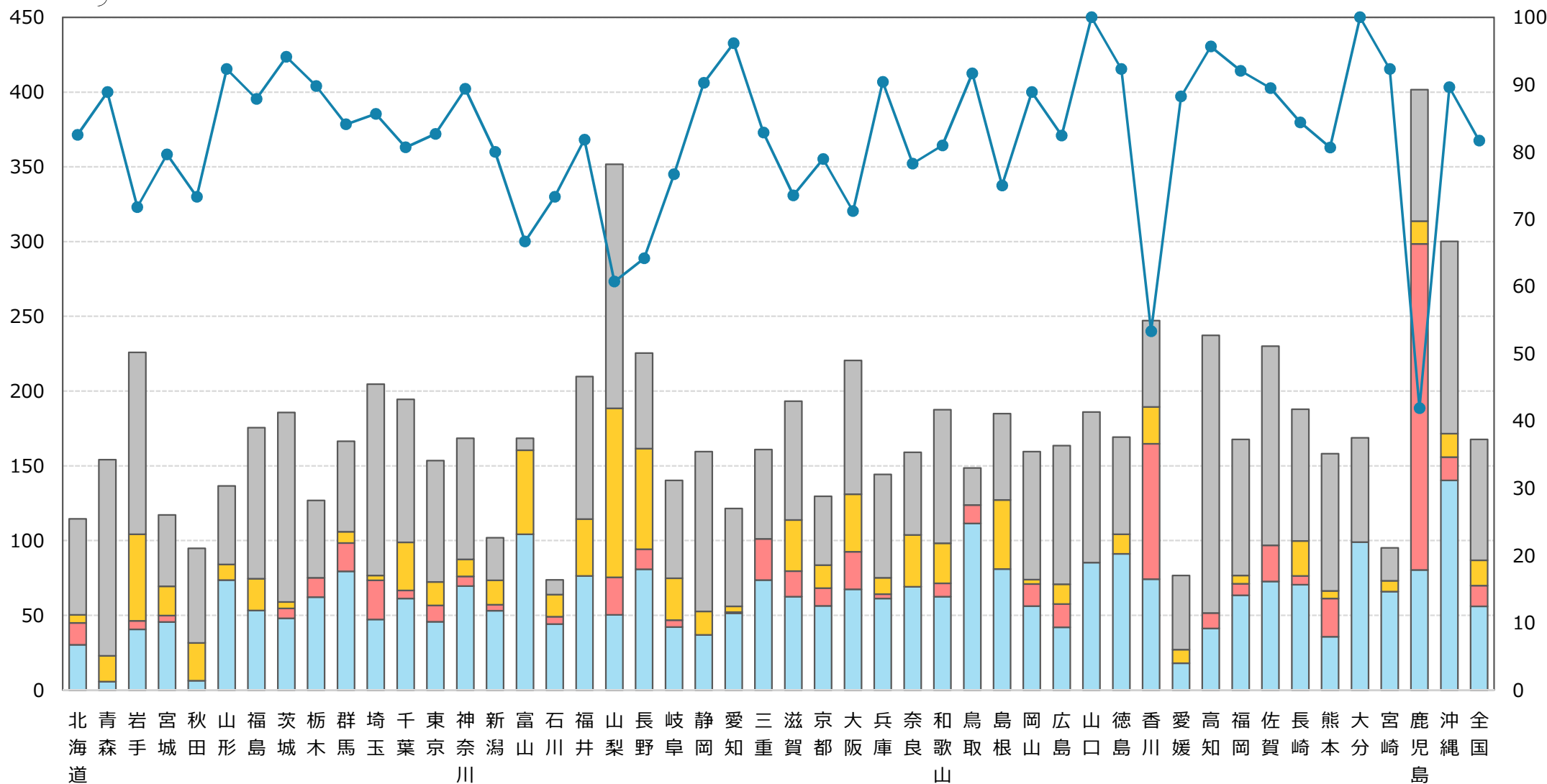
都道府県		検証結果										
		該当件数	コンピュータチェック根拠に基づく適正な審査						コンピュータチェック根拠と異なる審査			
			適正審査合計	適正審査の割合	査定・返戻			請求どおり				
					査定	返戻	査定返戻計					
		計							異なる審査合計	異なる審査の割合	職員	審査委員
25	滋賀	34	33	97.06%	11	14	25	8	1	2.94%	0	1
26	京都	76	71	93.42%	33	27	60	11	5	6.58%	1	4
27	大阪	517	456	88.20%	158	210	368	88	61	11.80%	13	48
28	兵庫	146										
29	奈良	23	21	91.30%	10	8	18	3	2	8.70%	0	2
30	和歌山	21	19	90.48%	7	10	17	2	2	9.52%	0	2
31	鳥取	12										
32	島根	16	13	81.25%	7	5	12	1	3	18.75%	0	3
33	岡山	54	53	98.15%	19	29	48	5	1	1.85%	0	1
34	広島	74	70	94.59%	19	42	61	9	4	5.41%	0	4
35	山口	24										
36	徳島	13										
37	香川	30	23	76.67%	9	7	16	7	7	23.33%	5	2
38	愛媛	17	15	88.24%	4	11	15	0	2	11.76%	0	2
39	高知	23										
40	福岡	151										
41	佐賀	19	19	100.00%	6	11	17	2	0	0.00%	0	0
42	長崎	32	31	96.88%	12	15	27	4	1	3.13%	1	0
43	熊本	31	31	100.00%	7	18	25	6	0	0.00%	0	0
44	大分	29										
45	宮崎	13										
46	鹿児島	105	103	98.10%	21	23	44	59	2	1.90%	1	1
47	沖縄	77	74	96.10%	36	33	69	5	3	3.90%	1	2
全国		3,685							198	5.37%	55	143

※グレーは検証前データ又は検証の結果により、少数事例に該当

目視1万件当たり
該当件数

■ 査定 ■ 請求どおり・職員 ■ 請求どおり・審査委員 ■ 返戻 ● 査定・返戻割合（右軸）

2025年12月～2026年2月審査分 (%)



【該当件数】当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数